

-----12月17日-----

※ 今週のアウトルック (12/17~12/21)

先週は全般的に円安が進みました。

北朝鮮のミサイル発射などは特に影響はなく、12/16の日本の衆議院議員選挙後の、緩和政策に期待がかかっているのかもしれませんが。

今週は政権を取った政党の、今後の政策に注目が集まることとなりそうですが、特に特別な動きがない限り、今週の動きが継続されそうです。

ただ、テクニカル的な側面やクリスマス休暇前の利益確定の影響のほうが大きいように思います。

ドル円は先週水曜日に、82.8円付近のレジスタンスをブレイクしたことから、もう一段の円安が進みました。

今週は今年の最高値である、84円付近のレジスタンスをブレイクできるかどうか注目が集まりそうですが、クリスマス休暇前の利益確定売りや、テクニカル的な要因から、一度引き戻される可能性が、少し高いかもしれません。

ドル円の予想レンジは85円から82.5円です。

ユーロ円も108円付近のレジスタンスをブレイクして、もう一段の円安が進んでいます。今週は、3月後半の今年の最高値、111円付近のレジスタンスをブレイクできるかどうか注目が集まりそうです。

一度、ブレイクトライに行って、111円付近まで円安が進む場面もあるかもしれませんが、クリスマス休暇前の利益確定や、テクニカル要因から、ブレイクはクリスマス以後に持ち越しとなる可能性が少し高いかもしれません。

ユーロ円の予想レンジは108円から111.5円です。

ポンド円は今年の最高値である、134円付近のレジスタンスを先週ブレイクしています。もう一段の円安期待が高まる場所ですが、少し時期が悪いかもしれません。ドル円やユーロの状況に左右される可能性が高そうです。

ポンド円の予想レンジは133円から137円です。

今週はリスクテイクムードがどこまで維持できるか、クリスマス休暇前の利益確定売りによる、大きな反落はあるのか、そのあたりに注目が集まりそうです。

**\*免責事項\***

当レポートを参考にトレードを行い、損失が生じた場合でも、責任は負いかねますのでご了承ください。

